



## ご挨拶

奥出雲町議会 議長 景山 孝志

奥出雲町議会を代表いたしましたして、ひと言ご挨拶を申し上げます。

町議会におきましては、去る四月二十一日、任期満了に伴う町議会議員一般選挙が行われ、これまでの定数十六名を二名減じた十四名の新しい議員が誕生しました。また、五月十三日には選挙後初の議会が開催され、議会構成等が決定となり、当日の議長選挙におきまして、不肖私、議会議長に選出され就任いたしました。もとより浅学非才、そのような器でないことは本人が一番承知いたしておりますが、選ばれました上においては、議会人として、これまでの経験を生かし、議会が円滑に運営できますよう、身を挺して努力していく所存でございますのでよろしくお願い申し上げます。

本町は、合併から九年目を迎え、厳しい経済状況の中ではありますが、輝かしい本町の未来に向けて、着実な町勢の発展を図るべく、積極的な諸事業が展開実施されております。

しかし一方では、出生率の低下などによる少子化の進行は深刻で、最重要課題として子育て支援の推進、産業振興、雇用の場の確保など実効ある早急な施策の取組みが求められております。

現在、国内におきましては、国の経済対策により、少しずつ明るさを取り戻してきましたが、地方への波及には、今少し時間がかかると思われます。

このような状況下、町議会は今回より二名の議員数削減もあり、議員一人あたりの果たす役割がこれまで以上に大きくなりました。そのことを強く認識し、町民の代表として、議員一人ひとりの自己研鑽に努め、多様化する住民のニーズにしっかりと応えるよう執行機関と議会が一体となって更なる本町の均衡ある発展と住民福祉の向上をめざし誠心誠意努力してまいりたいと存じます。

また、議会運営にあたりましては、より一層開かれた議会運営を基とし、町民の皆様から親しまれ、信頼される議会となりますよう議員全員新たな気持ちで努めてまいる所存であります。

どうか、今後とも町議会に對しまして、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶いたします。

## 奥出雲町議会新体制で始動

5月13日開催された臨時会において、議長選挙が行われ、選挙の結果、景山孝志議員が新議長に選出されました。

副議長選挙には松崎正芳議員のみが立候補し、選出されました。

今期から議員定数を2削減したなか、議員一人ひとりが議会活動をより活発に行うため、3つある常任委員会のうち、2つの常任委員会を兼務することとなりました。

(議長、委員長を除く)

また、これまで議会選出農業委員は、議員から選出していましたが、より女性の意見が反映されるようにと、民間から議会推薦として選出することになりました。

新しい議会構成は以下の通りです。

議長	景山 孝志
副議長	松崎 正芳
監査委員(議会選出)	

若月 忠男